

女性活躍促進事業【宮崎県都城市】

個別事業費	3,676 千円
交付金額	1,837 千円

地域の実情と課題

男女平等に関する意識は、政治、社会通念、慣習等、男性優遇を60%が感じており、市の政策・方針決定過程等への女性登用率も26.7%と低い状況である。ジェンダーの平等の実現には、意識改革が重要であり、社会通念、慣習、制度等について、男女共同参画の視点に立った見直しが必要であり、女性活躍推進計画に基づき、ジェンダーの平等の意識改革を推進する具体的な取組が望まれている。

目的・目標

結婚・出産・育児等で勤めることが難しいと考える女性に多様な働き方を促進し、技術の習得や女性の起業・就労のための支援体制を整える。

【目標】セミナー及び講座参加者(延べ60名)
収入に繋がった女性の数(10名)

事業の特徴

スタートアップセミナー…前年度までの講座受講生がロールモデルとして登壇したトークセッションや女性起業家によるセミナー、登壇者及び連携機関による起業就労相談等を実施

在宅ワークスキルアップ講座(12回×2コース)…在宅でも就労が可能となる技術の習得を支援(SNSクリエイター講座、動画クリエイター講座)。講座の中で実案件へ挑戦するなど修了後の就労に繋がる内容を実施

連携団体

都城商工会議所
中小企業庁宮崎県よろず支援拠点

事業の効果

スタートアップセミナー参加者:52名(内オンライン参加9名)
在宅ワークスキルアップ講座参加者:20名
(SNSクリエイター講座:13名、動画クリエイター講座:7名)
スキルアップ講座受講者のうち収入を得た人:14名

今後の課題

社会のデジタル化が進む中、在宅で収入を得られる仕事に対する注目度は上がっていると見込まれる。そのニーズを捉え、より収入に繋がる技術習得が可能な講座内容や、オンラインを活用した在宅での受講も可能な講座運営等の検討が必要となる。企業の人材不足が深刻になる中で、女性の社会進出は重要な課題であるため、引き続き支援を行い、気運の醸成を図っていく必要がある。

事業の概要

スタートアップセミナー



【前年度までの受講生によるトークセッション】
受講前と受講後の変化や受講して感じたこと、
卒業後の働き方などについてトークセッション
を実施



【女性起業家によるセミナー】
新しい働き方として「起業」の選択肢を増や
してもら。雇用される働き方との違い、メリット
やデメリットについての講話を実施



【質問相談会】
在宅ワークや起業について等の質問及び相談
が気軽に出来るブースを設置したほか、連携
機関による専門相談も実施

在宅ワークスキルアップ講座



【SNSクリエイター講座】
LINEがホームページの役割も持つことを学び、LINE公式アカウントを構築
するスキルを習得。その際に学ぶデザインツールの知識をチラシ作成やイ
ンスタグラム投稿に活用するなど汎用性の高い知識が得られる。



【動画クリエイター講座】
YouTubeなどの動画編集が可能となるレベルを目標に講座を開催。受講
者は素材となる動画撮影から実際のプロモーション動画作成まで取り組
み、作品を完成させる。